

7月 第4回講座に関する本のリスト



★自由研究の参考になる本 (※一部物語あり)

- | | |
|---|---------------------------------------|
| ・『ウエズレーの国』 (P.フライシュマン) | ・『しごとば』 (鈴木のりたけ) |
| ・『1つぷのおこめ さんすうのむかしばなし』 (デミ) | ・『ぼくらの地図旅行』 (西村繁男) |
| ・『たべられるしょくぶつ』 (森谷憲) | ・『地球のためにわたしができること』 (枝廣淳子) |
| ・『しずくのぼうけん』 (M.テルリコフスカ) | ・『月の満ちかけ絵本』 (大枝史郎) |
| ・『よわいかみつよいかたち』 (かこさとし) | ・『大自然の贈りもの 雲の大研究 気象の不思議がよくわかる!』 |
| ・『おそらにはてはああるの?』 (佐治晴夫) | ・『知ろう!再生可能エネルギー』 (馬上丈司) |
| ・『これがほんとの大きさ!』 (S.ジェンキンス) | ・『ノラネコの研究』 (伊澤雅子) |
| ・『みんなのかお』 (とだきょうこ) | ・『富士山のまりも』 (亀田良成) |
| ・『てがみはすてきなおくりもの』 (スギヤマカナヨ) | ・『いっぽんの鉛筆のむこうに』 (谷川俊太郎) |
| ・『フィボナッチー自然の中にかくれた数を見つけた人』 (J.ダグニーズ) | ・『貨物船のはなし』 (柳原良平) |
| ・『雪の結晶ノート』 (M.カッシーノ) | ・『素数ゼミの謎』 (吉村仁) |
| ・『モグラはかせの地震たんけん』 (松岡達英) | ・『砂鉄とじしゃくのなぞ』 (板倉聖宣) |
| ・『富士山大ばくはつ』 (かこさとし) | ・『ライト兄弟はなぜ飛べたのか—紙飛行機で知る成功のひみつ』 (土佐幸子) |
| ・『火山はめざめる』 (はぎわらふぐ) | ・『SALT 世界を動かした塩の物語』 (M.カーランスキー) |
| ・『あかりの大研究—くらしを変えてきたたき火、ろうそくからLEDまで』 (深光富士男) | ・『地球が回っているって、ほんとう?』 (布施哲治) |
| ・『絵とき ソウの時間とネズミの時間』 (本川達雄) | ・『ミイラになったブター自然界の生きたつながり』 (S.E.クインラン) |
| ・『土の色って、どんな色?』 (栗田宏一) | ・『地球生活記 世界ぐるりと家めぐり』 (小松義夫) |
| ・『ホネホネ絵本』 (S.ジェンキンス) | ・『シーラカンスとぼくらの冒険』 (歌代朔) |
| ・『川原の石ころ図鑑』 (渡辺一夫) | ・『川の名前』 (川端裕人) |
| ・『みんなでつくる1本の辞書』 (飯田朝子) | ・『夜の神話』 (たつみや章) |
| ・『描こう!世界の古代文字』 (マール社編集部) | |

★戦争・平和をテーマにした本

- | | |
|---------------------------------|---|
| ・『ひろしまのピカ』 (丸木俊・位里) | ・『ヒトラーにめすまれたももいろうさぎ』 (J.カー) |
| ・『ピカドン』 (丸木俊・位里) | ・『第九軍団のワシ』 (R.サトクリフ) |
| ・『絵で読む 広島原爆』 (那須正幹作/西村繁男絵) | ・『南の島のディオ』より「海の向こうに帰った兵士たち」 (池澤夏樹) |
| ・『もっとおおきなたいほうを』 (二見正直) | ・『光のうつしえ 広島-ヒロシマ-広島』 (朽木祥) |
| ・『せかいでいちばんつよい国』 (D.マッキー) | ・『八月の光』 (朽木祥) |
| ・『せかいいちうつくしいぼくの村』 (小林豊) | ・『ハンナの記憶 I may forgive you』 (長江優子) |
| ・『彼の手は語りつぐ』 (P.ポラッコ) | ・『ある晴れた夏の朝』 (小手鞠るい) |
| ・『ここが家だ ベン・シャーンの第五福竜丸』 (B.シャーン) | ・『父と暮せば』 (井上ひさし) |
| ・『地雷のない世界へ はたらく地雷探知犬』 (大塚敦子) | ・『小さいおうち』 (中島京子) |
| ・『あなたがもし奴隷だったら』 (J.レスター) | ・『トットちゃんとトットちゃんたち』 (黒柳徹子) |
| ・『さがしています』 (A.ビナード) | ・『テレジンの小さな画家たち—ナチスの収容所で子どもたちは4000枚の絵をのこした』 (野村路子) |
| ・『盆まねき』 (富安陽子) | ・『アンネのバラ 40年間つないできた平和のバトン』 (國森康弘) |
| ・『パンプキン! 模擬原爆の夏』 (令丈ヒロ子) | ・『わたしが子どものころ戦争があった—児童文学者が語る現代史』 (野上暁) |
| ・『ふたりのイーダ』 (松谷みよ子) | ・『知らなかった、ぼくらの戦争』 (A.ビナード) |
| ・『屋根裏部屋のひみつ』 (松谷みよ子) | ・『平和のバトン 広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶』 (弓狩匡純) |
| ・『風がはこんだ物語』 (J.ルイス) | ・『夕凧の街、桜の国』 (こうの史代) |
| ・『秘密の道をぬけて』 (R.ショッター) | ・『この世界の片隅に』 (こうの史代) |
| ・『あのころはフリードリヒがいた』 (H.P.リヒター) | |
| ・『23分間の奇跡』 (J.クラベル) | |
| ・『ヒトラーのむすめ』 (J.フレンチ) | |
| ・『弟の戦争』 (R.ウェストール) | |
| ・『海辺の王国』 (R.ウェストール) | |